

事業所名

放課後等デイサービス みらい

支援プログラム

作成日

令和 7 年

9 月

1 日

法人（事業所）理念		活動を通じて、得意なこと・苦手なことの自己発見・自己表現を促し、周囲の理解と支援がスムーズに得られる成長を促します。		
支援方針		第三の居場所となり安心して過ごせるように環境を整え(生活場面への般化)、自己肯定感（自分でできる、自分からできる）の向上を目指し、自己決定ができるように支援をします。		
営業時間		平日10時00分から 18時 30分まで 土曜8時 00分から 17時 00分まで	送迎実施の有無	あり なし
		支 援 内 容		
本人支援	健康・生活	・健康の増進を目指します ・生活能力の向上を目指し基本的生活習慣の向上を目指します。 ・自らの身体に対して関心を持ち、快適・不快を意識できるよう支援します。		
	運動・感覚	・日々生活する中での姿勢と運動・動作の基本的な技術向上を目指します。 ・遊びを通し感覚統合の向上を目指し楽しみながら発達を促します。 ・全身を使った遊びや粗大運動を通して体の適切な使い方や筋力の向上を促し、手指や足先を使った遊びや微細運動を通して身体的能力向上と生活における微細な動作の向上を促します。		
	認知・行動	・感覚や認知の偏り、コミュニケーションの困難性から生ずる行動障害の予防、適切な行動への対応支援を行います。 ・遊びや活動を通し、数字や図形、大きさ、重さ、色の違い等の向上を目指します。 ・一日の流れを可視化し、行動の切り替えができるよう支援します。(タイマーやスケジュールボードなどを使用し、視覚的な支援をします)		
	言語 コミュニケーション	・一人一人の発達段階に対応するコミュニケーション手段を選定し、安心して意思の伝達ができるように支援します(指差し、サイン、絵カード等) ・言葉の伝え方、自信をもって発信ができるよう促し支援をします。(友達、職員とのかかわりの中で、自分の伝えたいことを相手に不快なく伝わるように伝え方の練習を行います) ・活動を通して言葉に触れ、その形や意味に関心を持ち、文字の理解を促します。		
	人間関係 社会性	・集団生活をする中でルールを守ることの大切さを知らせながら社会に出たときに好感の得られる大人になれるように必要最低限のマナーの取得ができるように支援を行います。 ・身近な他者に親しみを持ち、安心できる環境で、本人が意欲的に生活できるよう支援します。		
家族支援		・本人含め家族が安心して過ごせるように、レスパイト支援や助言、相談等を行います。	移行支援	・今まで行った支援や卒業後やその他、移行先にスムーズに移行ができるように関係機関との連携を密に取ります。
地域支援・地域連携		・各関係機関と連携を密にとり、途切れのない支援を継続できるようにし、身近な地域の中で安心して過ごせるように支援します。 ・地域の人もかかわりながら、多様なお子さんについて知ってもらいます。	職員の質の向上	・職員のスキルアップができるように研修等積極的に参加を行います。 ・常に新しい情報や知識を得るために情報収集能力を向上し、情報リテラシーを高めていきます。 ・業務上必要となる資格については、積極的に取得いたします。
主な行事等		・季節ごとのイベント等行います ・公共交通機関等の体験イベントや長期休暇には外出イベントを行います。		